

メルマガ「とちぎ通信」 2018年3月号（第23号）

JRグループ6社と県や市町、観光関係団体等が取り組む大型観光企画「デスティネーションキャンペーン(DC)」が今年の4月1日～6月30日に本県で開催されます。2月14日の共同記者会見で福田知事は「観光客の皆さまをとちぎの魅力で引きつけ、しっかりとおもてなしをすることで、また選ばれる“観光立県とちぎ”を目指す」と意気込みを語りました。皆さんの国からも多くの観光客が栃木県に来てくださるといいですね！

※「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン専用ホームページ <https://www.tochigiji.or.jp/dc/>

■1月15日は「いちご王国・栃木の日」

いちごの生産量が50年連続日本一となり、本県が名実ともに「いちご王国」となったことを記念して、平成30年1月15日に「いちご王国・栃木の日」記念セレモニーを開催しました。県庁舎15階(いちご階)やエレベーターにいちごの装飾が施されたほか、新鮮ないちごや加工品などを販売する「いちごづくしの県庁直売所」も同時開催され、大勢の来場者でにぎわいました。



▲「いちご王国・栃木の日」の制定を宣言する国王(福田知事)

■足利銀行バンコク駐在員事務所開設

平成29年12月21日(木)に足利銀行バンコク駐在員事務所の開設レセプションがタイ・バンコクで開催されました。松下頭取からは「めぶきフィナンシャルグループとして、海外の6拠点のネットワークを活かしてシナジー効果を発揮したい」という話があり、県内企業の海外展開に向けた更なる支援に期待が持てるものとなりました。



▲松下頭取の挨拶の様子

■赤松副知事が台湾・高雄市等を訪問

台湾・高雄市との「経済・教育分野における友好協力に関する覚書」締結(平成29年2月17日)1周年を機に、今後の更なる交流促進について高雄市政府等と意見交換等を行うとともに、(公社)栃木県観光物産協会と高雄市観光協会との「観光交流に関する覚書」の締結式に立ち会うため、2月4日から7日までの日程で、赤松副知事が台湾を訪問しました。

今回の覚書締結や各関係機関への訪問を通じて、今後の更なる交流促進に大きな期待が持てるものとなりました。



▲「観光交流に関する覚書」の締結(左が赤松副知事)

◆まるで絵画の様な美しさ「那須フラワーワールド」◆

那須高原には、季節ごとに美しい花々を咲かせる広大なフラワーパークがあります。5月中旬には色とりどりのチューリップが一面に咲き誇り、まるで絵画のような美しさ！晴れた日には、背景に那須連峰が姿を現し、壮大な景観を楽しめます。



(観光交流課提供記事)